

## I－① 計画の目的・趣旨【第1章P. 7】

- ・少子高齢化、超高齢社会の進展に伴う多死社会の到来
- ・市民ニーズの変化

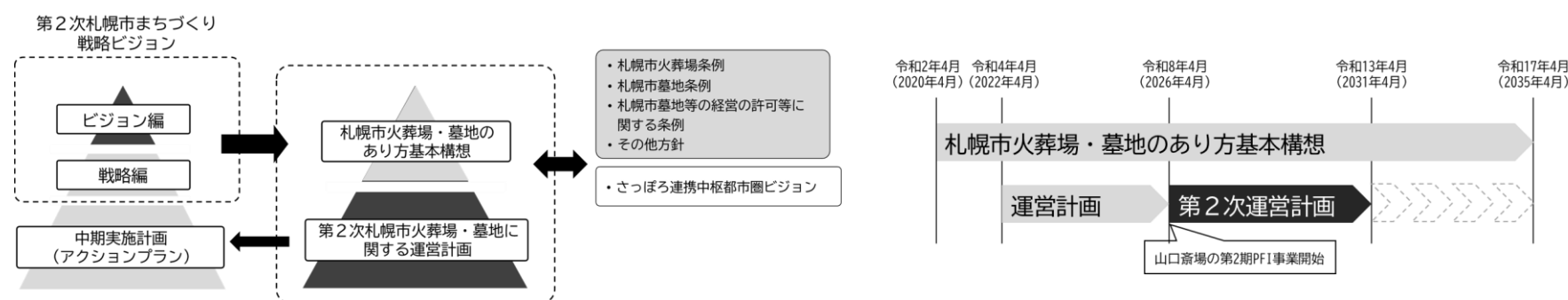
ex. 直葬や家族葬など小規模な葬儀の増

将来的に維持管理不要な墓（合葬墓等）の希望の増

## &lt;計画策定の目的・趣旨&gt;

- 第1次計画の取組の効果がでており、より高い水準を目指して取組を継続
  - 現状を踏まえた課題に対応するための新たな取組が必要
- ⇒各取組を評価する指標を設定し、効果的かつ安定的な火葬場・墓地を実現

## I－② 計画の位置付け、対象期間【第1章P. 7～9】



## II 第1次計画の評価【第2章P. 11～17】

## 1 市民の意識醸成

【成果指標】「葬送に関する行動をしている市民の割合（目標値：50%）」 38.6%（2021年度）⇒54.5%（2025年度） 評価 A

|                                | 第1次計画期間の主な取組                      | 第1次計画期間の主な成果                                             | 今後の課題                        |
|--------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------------------------------|------------------------------|
| ④葬送に対する市民ニーズの把握<br>⑤葬送に関する情報提供 | ワークショップ・終活セミナー・シンポジウム・出前講座・パネル展開催 | 対話型イベントによる市民の声の収集・深堀<br>火葬場・墓地の現況や市の取組に対する市民の関心の高まりが見られた | 市民が行動を起こすためには時間をかけて継続的な取組が必要 |

## 2 多死社会に対応した火葬場

【成果指標】「火葬場入場前の車内待ち時間の抑制（目標値：30分以内）」 64分（2021年度）⇒23分（2024年度） 評価 A

|               | 第1次計画期間の主な取組             | 第1次計画期間の主な成果                   | 今後の課題                                     |
|---------------|--------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------|
| ③里塚斎場の建替・改修手法 | 再整備手法の検討                 | 複数の整備手法案を検討し、メリット・デメリットを整理     | 再整備に関する理解を得る必要がある                         |
| ⑥火葬場予約システムの導入 | 火葬場予約システムの導入             | 予約制へ運用を変更し、入場等の待ち時間の低減など運営を円滑化 | －                                         |
| ⑦火葬場の運営手法の検討  | 山口斎場第2期事業運営手法決定<br>事業者選定 | 山口斎場第2期PFI事業期間・事業方式を決定         | 山口斎場の、今後の設備更新を伴う大規模改修の実施方法・事業方式を検討する必要がある |

このほか、第1次計画期間中に「火葬場の広域利用についての協議」「火葬場料金制度の見直し」を実施済みであるほか、「友引開場」はR8年度中の実施に向け方向性を整理

## 3 少子高齢社会に対応した墓地

【成果指標】「無縁墓及び無縁化疑いの墓の割合（目標値：13%）」 21%（2021年度）⇒10.2%（2024年度） 評価 A

|                                            | 第1次計画期間の主な取組                               | 第1次計画期間の主な成果                                                              | 今後の課題                                                              |
|--------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| ①市営霊園及び旧設墓地の無縁墓への対応                        | 戸籍調査、手続勧奨の通知文送付、連絡を促す看板設置                  | 無縁化が疑われる墓の割合が約21%（R2）から約10.2%（R6）に減少                                      | 無縁化が疑われる墓の解消と無縁化の未然防止に継続して対応する必要がある                                |
| ①市営霊園の改修や機能の統廃合<br>⑥市営霊園の運営手法<br>①合葬墓の運用方法 | 管理事務所建替・新合葬墓整備検討<br>合葬墓運用方法検討<br>施設健全度調査実施 | 新合葬墓・里塚霊園管理事務所建替に関する施設規模の整理<br>ライフスタイルの多様化を踏まえた合葬墓の利用条件の整理<br>市営霊園改修箇所の整理 | 墓地需要の変化を踏まえた墓地供給のあり方を検討する必要がある<br>管理料徴収にあたり、市営霊園の利便性の一層の向上を図る必要がある |
| ⑭旧設墓地の管理方法                                 | 戸籍調査、手続勧奨の通知文送付、連絡を促す看板設置                  | 無縁化が疑われる墓の割合が減少                                                           | 安定的な維持管理について検討する必要がある                                              |

このほか、第1次計画期間中に「市営霊園の新たな管理料制度」を導入

Ⅲ 各分野の現状と問題点及び取組【第3章P. 18～43、第4章P. 44～73】

1 市民の意識醸成

葬送に対する市民ニーズの把握

- ・アンケート調査の実施
- ・ニーズの多様化に合わせた分析、施策への活用

葬送に関する情報発信・提供

- ・終活ネットワークの運営
- ・ターゲットを絞った企画、情報発信  
⇒比較的若い世代、男性を重点化
- ・火葬場、墓地等の抱える問題やあり方、制度等の周知

成果指標

葬送に関する行動をしている20代及び30代の割合

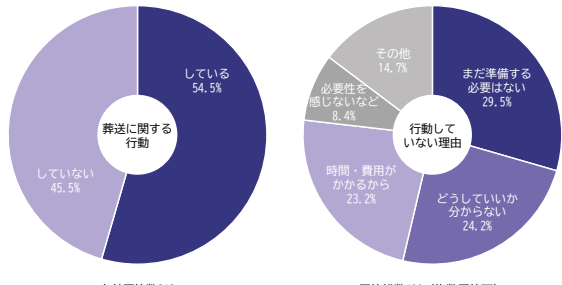
| 現状（2025年度） | 目標値（2030年度） |
|------------|-------------|
| 44.8%      | 60.0%       |

葬送に関する行動をしている市民の割合

| 現状（2025年度） | 目標値（2030年度） |
|------------|-------------|
| 54.5%      | 65.0%       |

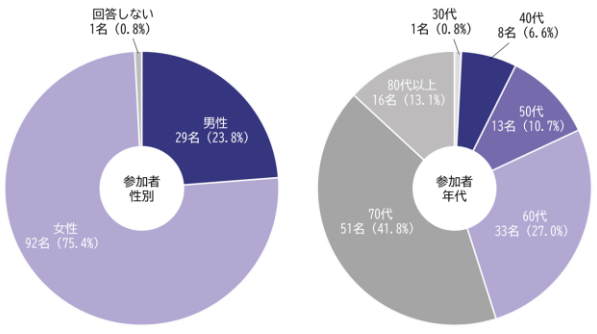
<現状>

葬送に関する行動



出典：インターネットアンケート調査（2025年度）

終活ワークショップの参加者属性



出典：終活ワークショップ参加者アンケート（2024年度）

2 多死社会に対応した火葬場

里塚斎場の建替・改修手法

- ・建替時期、場所、規模の選定
- ・会葬者の動線の交錯などの構造上の不具合の解消
- ・事業方式の決定
- ・整備計画の策定

火葬場の広域利用についての協議

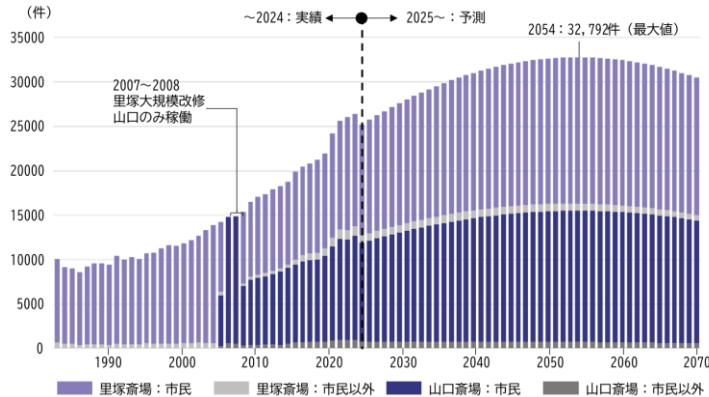
- ・「火葬場の広域利用に関する検討会議」の開催
- ・北広島市、石狩市と、今後の2市の火葬場運営の方向性等個別に情報共有

成果指標

日平均火葬件数に対する  
友引翌日の平均火葬件数の割合

| 現状（2024年度） | 目標値（2030年度） |
|------------|-------------|
| 134.7%     | 117%        |

<現状>



年間火葬件数の推移

3 少子高齢社会に対応した墓地

市民ニーズに対応した墓地等供給の促進

- ・多様化する市民ニーズの把握
- ・墓地需要予測の実施
- ・民間墓地経営者との連携

市営霊園墓地供給（再公募等）のあり方

- ・市営霊園の墓地供給のあり方の検討
- ・再公募等の実施

旧設墓地の管理方法

- ・未許可墓の解消
- ・維持管理方法や市民利用のあり方の方針決定

民間墓地・納骨堂の供給・安定経営に向けた指導

- ・経営許可申請に対する厳格な審査
- ・安定経営に不安がある事業者への指導

市営霊園及び旧設墓地の無縁墓への対応

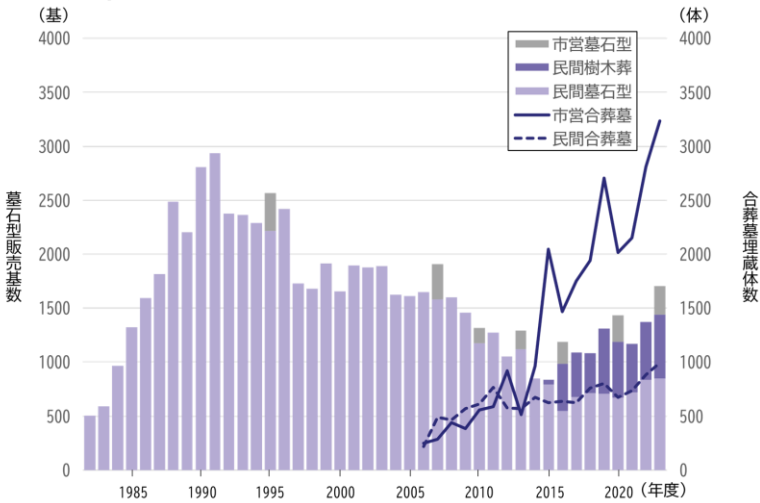
- ・戸籍調査による現住所、縁故者の確認
- ・無縁墓への対応の整理、試行実施
- ・新たな無縁墓発生の予防

成果指標

無縁化疑いの墓及び無縁墓の割合

| 現状（2024年度） | 目標値（2030年度） |
|------------|-------------|
| 10.2%      | 5.0%        |

<現状>



札幌市内の墓所販売数・合葬墓の利用実績の推移

新たな市営合葬墓の設置等

- ・平岸霊園の合同納骨塚の埋蔵可能数増加措置
- ・市営霊園内への新たな合葬墓の設置（R11年度供用開始を目標）
- ・利用条件の見直しと料金体系の検討

市営霊園の運営・改修・機能の統廃合

- ・里塚霊園管理事務所の建替
- ・市営霊園の多面的な活用の模索
- ・指定管理者制度やPFI制度導入の検討